

# 企業の社会的責任 (CSR) への取り組み

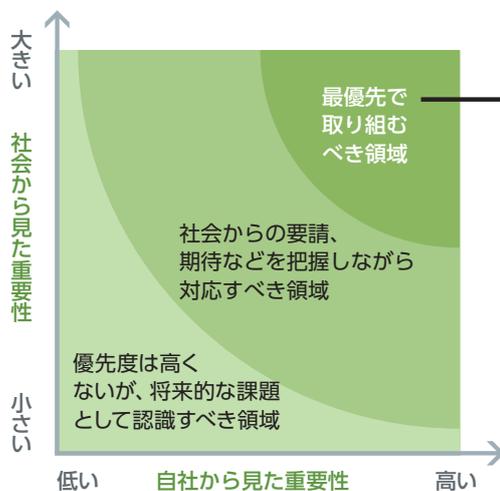
## 大阪ガスグループCSR推進体制

大阪ガスグループは、「お客さま価値」の創造を第一に、これを「社会価値」「株主さま価値」「従業員価値」の創造につなげることを事業活動の指針としており、公正で透明な事業活動を通じて、4つの価値創造を実現することが、当社グループのCSR（社会的責任）を全うすることと考えています。

ステークホルダーの期待に応え、企業の社会的責任を全うし、大阪ガスグループが持続的な発展を図っていくため、「大阪ガスグループCSR憲章」を定め、当社グループの役員および従業員の行動の指針としています。

CSR推進にあたっては、社長のもと、役員などがCSRに関する活動計画および活動報告の審議を行う「CSR推進会議」と、当社グループのCSR活動を統括する役員「CSR統括」のもと、組織長が委員となり組織横断的な調整・推進を行う「CSR委員会」を設置し、適切かつ積極的な活動の実践に努めています。

## 大阪ガスグループにおけるCSR重要課題（マテリアリティ）

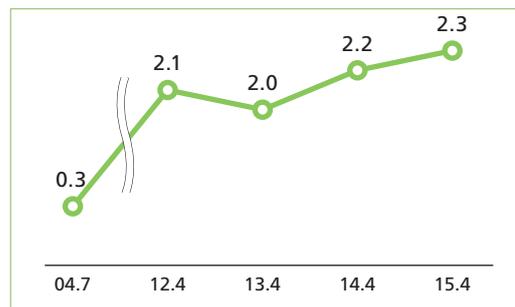


- 顧客の安全衛生
- 製品・サービスの安全表示
- エネルギー消費量
- 大気への排出
- 排水および廃棄物
- サプライヤーの環境評価
- 環境に関する苦情処理の仕組み
- 地域コミュニティ
- サプライヤーの社会への影響評価
- 社会への影響に関する苦情処理の仕組み
- 顧客プライバシー
- サプライヤーの人権評価
- 人権に関する苦情処理の仕組み
- サプライヤーの労働慣行評価
- 労働慣行に関する苦情処理の仕組み
- 財務パフォーマンス

## ダイバーシティ推進の取り組み

大阪ガスグループでは、2014年3月に「大阪ガスグループダイバーシティ推進方針」を策定し、ダイバーシティの推進に取り組んでいます。また、マネジャー（課長）以上の職位に占める女性比率は、2015年4月には2.3%になっており、引き続き、総合職採用人数に占める女性比率30%以上の継続、および2020年までに女性管理職比率を5%にすることを目標として、さらに女性の登用を促進し、活躍の場を広げていきます。

## 大阪ガスのマネジャー（課長）以上の職位に占める女性比率の推進（%）



## CSR憲章と取り組み指標

CSR憲章	CSR指標／●主要取り組み指標	2014年度実績
<b>I お客さま価値の創造</b> 大阪ガスグループは、天然ガスをコアとするマルチエネルギーの安定供給、保安の確保およびサービスの向上を通じて、お客さまの快適な暮らしとビジネスの発展に貢献していきます。あわせて、社会的に有用な商品・サービスの提供により、新しい価値の創造に挑戦し、お客さまとともに進化し発展し続ける企業グループを目指します。	<b>「お客さま満足度調査」</b> <b>7つの顧客接点業務</b> ● トータルの総合満足度 87%以上 ● それぞれの満足度全てで 84%以上	91.0% 全てで84%
<b>II 環境との調和と持続可能な社会への貢献</b> 地域および地球規模の環境保全は、エネルギービジネスを中心に事業展開する大阪ガスグループにとって極めて重要な使命であります。大阪ガスグループは、我々のあらゆる活動が環境と深く関わっていることを認識し、その事業活動を通じて環境との調和を図り、エネルギーと資源の効率的利用を実現することによって、持続可能な社会の発展に貢献します。	<b>「環境経営指標」</b> ● 環境経営効率 2016年度に向けて 58円/千㎡以下	2014年度は 60円/千㎡
<b>III 社会とのコミュニケーションと社会貢献</b> 大阪ガスグループは、自らの企業活動を世の中に正しく理解していただくため、情報を積極的に公開し、経営の透明性を高めるとともに、社会とのコミュニケーションを推進します。また、良き企業市民として、地域社会に貢献するよう努めます。	<b>「コミュニケーション活動」</b> ● 実施回数（環境・食コミュニケーション活動）1,000回以上 ● 接点数（ガス科学館等の来場者数）60,000人以上 <b>「社会貢献活動」</b> ● 実施回数600回以上	1,985回 69,369人 696回
<b>IV コンプライアンスの推進と人権の尊重</b> 大阪ガスグループは、全ての役員および従業員が、コンプライアンスを確実に実施することで、社会からの信頼を得る健全な企業グループを目指します。コンプライアンスとは、法令遵守だけでなく、社会の一員としての良識ある行動までを含む幅広いものと捉え、お客さま、取引先さまなど全ての人々との公正な関係を維持し、人権の尊重に努めます。	<b>「コンプライアンス意識調査スコア」</b> ● 【個人】企業行動基準理解度：前年度より向上 ● 【組織】組織のコンプライアンス体質化度：前年度より向上 <b>「コンプライアンス研修受講率」</b> ● 100%	前年度より0.4ポイント 低下(73.4%) 前年度より1.0ポイント 向上(87.0%) 100%
<b>V 人間成長を目指した企業経営</b> 大阪ガスグループは、雇用の確保を図るとともに、従業員の個性と自主性を尊重し、仕事を通じて人間的成長を図ることのできる企業を目指します。お客さま、社会、株主さまの期待に応える新しい価値の創造に向け、従業員がやりがいを持って仕事に挑戦し、成長するためのサポートを行います。	<b>「社員意識調査」</b> ● やりがい、愛着度の適正水準維持	適正な水準を維持

大阪ガスは、平成26年度「なでしこ銘柄」および「ダイバーシティ経営企業100選」に選定されました。



## ■ SRIインデックスへの組み入れ状況

大阪ガスは、2015年7月時点で、以下のSRI（社会的責任投資）関連インデックスに組み入れられています。



大阪ガスグループのCSR活動について、より詳しい情報を「大阪ガスグループCSRレポート2015」および、ホームページで紹介しています。  
<http://www.osakagas.co.jp/company/csr/>